

在宅難病患者支援 進行性疾患に対する福祉用具支援

日時

令和6年
9月20日(金) 17:30~19:00

申込締切
9/10(火)

方法

Zoomによるオンライン研修会

対象

難病支援に従事する医療、保健、福祉、介護、両立支援関係者
医師、看護師、保健師、リハ職、社会福祉士、介護支援専門員
相談支援専門員 他

内容

<事業説明>

「在宅レスパイト事業について」 宮城県保健福祉部疾病・感染症対策課難病対策班

<講話>

「ALSの進行に伴う ADL・IADL課題に対する支援のポイント」

～講師メッセージ～

ALSの症状に対する支援は、コミュニケーションや呼吸障害に関連するものや、特定のADL障害への対応策の紹介が多く、進行過程に応じた整理はあまりされてきませんでした。

そこで今回はADLが徐々に阻害される上肢型発症直後からの支援過程を取り上げ、進行性疾患に対する伴走型支援のイメージを持っていただくとともに、当センターの活動も知っていただきたいと考えています。

講師 宮城県介護研修センター 作業療法士 大場 薫 氏
理学療法士 廣島 志保 氏

お申し込み

下記①②どちらかの方法でお申し込みください。

①下記のURL または、右記QRコードから「参加申込フォーム」にアクセス

<https://forms.gle/PA3jtV3ibhy67z9V7>

②下記 メールアドレスから

✉nanbyourenkei@grp.tohoku.ac.jp

件名:「9月20日難病研修会参加申込」氏名、所属、職種、メールアドレスを記入

